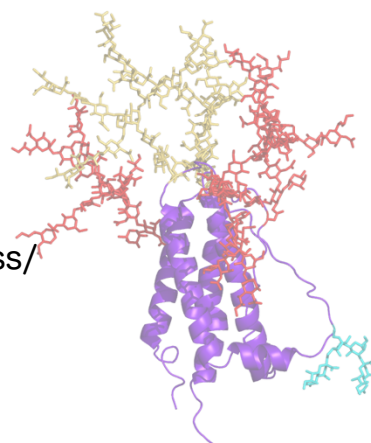


第9回グライコバイオロジクス研究会

日時：2018年10月4日（木）13:30~
場所：国立研究開発法人産業技術総合研究所
臨海副都心センター別館 11階大会議室
東京都江東区青海2-3-26
（ゆりかもめテレコムセンター駅より徒歩3分）
URL: <https://www.aist.go.jp/waterfront/ja/access/>
参加費：無料
後援：（一財）バイオインダストリー協会



特別講演1：

「中皮腫特異的な糖鎖創薬の標的・HEG1に対する抗体医薬の開発」
神奈川県立がんセンター臨床研究所 辻祥太郎先生

特別講演2：

「日本薬局方 糖鎖試験法とバイオ医薬品の品質確保」
国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部 原園晃先生

一般講演：6題程度を予定

（プログラムは随時更新します）
<https://unit.aist.go.jp/brd/jp/event/event.html>

懇親会（18:15~）

場所：国立研究開発法人産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館
11階ラウンジ
参加費：3000円（予定）

今回もオープンディスカッションとし、どなたでも参加可能とします。

参加を希望される方は、所属、名前、連絡先（メールアドレス）、懇親会の参加の有無を下記の連絡先までメールにてご連絡ください。なお、お預かりしました個人情報は本研究会に関わる目的のみに使用し、他の目的への使用、第三者への提供は致しません。

連絡先：グライコバイオロジクス研究会事務局 千葉（y-chiba@aist.go.jp）
（件名は、[グライコバイオロジクス研究会参加申込] として下さい）
締切：9月27日（木）

世話役

千葉靖典（産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門）
y-chiba@aist.go.jp

プログラム：

13:30～13:35

はじめに 産業技術総合研究所 千葉 靖典

13:35～13:40

世話人代表挨拶 産業技術総合研究所 平林 淳

13:40～14:25

特別講演 1：中皮腫特異的な糖鎖創薬の標的・HEG 1 に対する抗体医薬の開発
神奈川県立がんセンター臨床研究所 辻 祥太郎

14:25～15:10

特別講演 2：日本薬局方 糖鎖試験法とバイオ医薬品の品質確保
国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部 原園 晃

<休憩>

15:30～15:50

Endo-M N175Q 及び Endo-CC N180H を用いる高分子量 N 型ネオグリコプロテインの開発
¹徳島大院・医歯薬学研, ²農研機構・カイコ機能改変ユニット, ³東京化成工業,
⁴伏見製薬所, ⁵SERIREVO
○伊藤 孝司^{1,5}, 西岡 宗一郎^{1,5}, 炭谷-笠嶋 めぐみ^{2,5}, 飯塚 哲也^{2,5}, 瀬筒 秀樹^{2,5},
松崎 祐二³, 飯野 健太³, 木下 崇司⁴, 堂崎 雅仁⁴, 須田 稔⁴

15:50～16:10

改良型 Endo-S 変異体と one-pot 糖鎖転移反応への応用
¹第一三共株式会社・モダリティ研究所, ²第一三共株式会社・研究統括部
○岩本 充広¹, 関口 幸子¹, 中村 健介¹, 川口 喜郎¹, 本田 雄², 長谷川 淳¹

16:10～16:30

糖タンパク質からの N-グリカン及び O-グリカンの調製時の副反応抑制を目指した研究
株式会社東レリサーチセンター
○太田 里子、齋藤 恵、森脇 有加、水野 保子

<休憩>

16:40～17:00

ヒト乳由来糖タンパク質を構成する高等霊長類特異的糖鎖の構造とその機能
岐阜大学応用生物科学部 矢部 富雄

17:00～17:20

FRET クエンチング解消を作用原理とした糖加水分解酵素の活性検出
群馬大学大学院理工学府 松尾 一郎

17:20～17:40

化学-酵素法によるムチン型糖ペプチドの合成と糖転移酵素の基質嗜好性の特徴づけ
¹バイオインダストリー協会, ²産総研・創薬基盤, ³産総研・生物プロセス
○吉村 弥生^{1,2}, 高橋 佳江², 長島 生³, 清水 弘樹³, 岸本 利光¹, 千葉 靖典²